

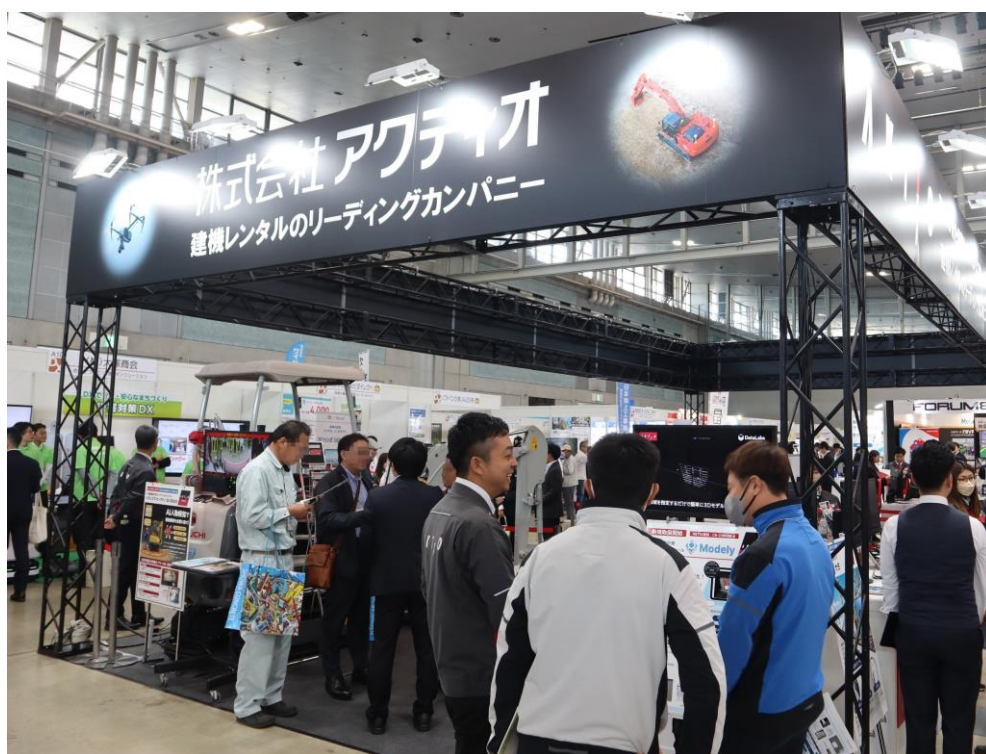
報道関係各位

2025 年 11 月 12 日

九州地区最大級の建設・防災展
「先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2025」
アクティオブースを出展
アクティオブース グランメッセ熊本 小間番号【屋内 A15】

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、2025 年 11 月 19 日(水)~20 日(木)の 2 日間、グランメッセ熊本で開催される、「先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2025」に出展いたします。



昨年の様子

「先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2025」は自然災害からの創造的復興に寄与し、豊かで安全・安心な社会基盤の構築を実現することを目的とした展示会です。防災に関する先進技術や製品の紹介、専門家によるセミナーなどを通して、防災意識の向上と技術交流の促進を図ります。

アクティオは、レンタルとコンサルティングを融合させた「レンサルティング®」を通じ、防災・減災分野において機械や機材を改良・開発し、現場のニーズにあわせた様々な建設機械と技術力を提供しています。今回のブースでは、防災・減災はもちろん復旧や復興などに寄与する様々な機種を展示し、お客様に提案をしていきます。

<展示一例>

■サイレントシステム商材

「サイレントシステム商材」は、発生音を低減する消音工具と工事音を低減するサイウォールの組み合わせにより工事の消音化を実現。改修工事における騒音問題や作業制限といった課題を解決します。



(左)サイウォール (右上)サイドライバー (右下)サイキャリア

■LRTK Phone(エルアールティーケー・フォン)

「LRTK Phone」は、iPhoneに専用アンテナを取り付けることで、誰でも簡単にcm 精度の3D 測量を可能にする簡易型モバイルスキャナです。LiDAR センサーと写真測量を組み合わせた高精細な点群スキャンから、LiDAR のみでの迅速なスキャンまで現場に応じたデータが取得できます。取得した点群データはクラウド上で即座に3D 表示・共有できるほか、土量の計算や面積・距離の計算もアプリ上で行えます。また AR 機能を使えば BIM/CIM データを現地に投影でき、位置合わせ不要で計画とのずれを確認できます。



■Starlink Business+アクセスポイント

「Starlink Business」は、携帯回線や光回線が利用しにくい場所でも、「Starlink」の衛星ネットワークを活用し、高速で安定したインターネット環境の構築を可能にします。防塵防水・耐環境性能をもつ「バッファロー屋外用 Wi-Fi アクセスポイント」と組み合わせることにより、Wi-Fi 環境を拡張することが可能です。また、複数のアクセスポイント同士を無線接続できる「リピーター」機能を搭載しているため、増設することで Wi-Fi エリアは更に広がります。



■KEMARO K900(自律型掃除ロボット)

「KEMARO K900」は、AI と 3D カメラを搭載した自律型掃除ロボットです。レーザーセンサーによるマッピング設定とスケジュール設定をあわせて行うことで作業員がいない時間帯の自動清掃を行うことができます。



■開催概要

名 称	先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2025
会 期	2025年11月19日(水)10:00～17:00 11月20日(木)9:30～15:30
会 場	グランメッセ熊本（熊本県上益城郡益城町福富 1010）
主 催	先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2025 開催委員会 構成：熊本県、熊本市、一般社団法人地域産業活性協会
共 催	グランメッセ熊本(指定管理者 熊本産業文化振興株式会社)

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』（算数とハートの経営 2014 年 幻冬舎）。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専

門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当：成澤、吉田

TEL:03-6262-7867 FAX:03-6262-7982 e-mail:koho@aktio.co.jp